

平成 26 年 2 月 北秋田市長定例記者会見

平成 26 年 2 月 7 日（金）午後 01 時 00 分

市役所本庁舎 大会議室

1. 北秋田市議会 3 月定例会について
2. メガソーラー施設の設置について
3. 平成 26 年申告相談について
4. その他
 - ・北秋田市医療講演会について
 - ・「第 20 回もちっこ市」について
 - ・「高校生書道パフォーマンス&現代詩のつどい」について
 - ・秋田内陸線関連イベントについて

1. 北秋田市議会 3 月定例会について

本日、平成 26 年北秋田市議会 3 月定例会を 2 月 14 日に招集することといたしました。

今定例会には、市立たかのす幼稚園の閉園に伴う「北秋田市立幼稚園条例を廃止する条例の制定について」をはじめとする条例案が 15 件、新年度予算案等が 27 件、補正予算案等が 13 件、専決処分についての報告が 1 件の計 56 件の提案を行うことといたしております。

概要につきましては、午前中に行われました議会運営委員会において総務部長から説明をさせていただきますが、特に新年度予算案につきましては、昨年度からの継続事業であります合川小学校整備事業、まるごと森吉山観光振興プロジェクト事業、消防救急デジタル無線整備事業、伊勢堂岱遺跡見学環境整備事業に加えて、(仮称)生涯学習交流施設建設事業や鷹巣陸上競技場改修事業などの大型建設事業を計上していることから、予算総額は前年度比約 40 億円増の 237 億 2,370 万円といたしております。なお、宮前町団地建設事業や給食センター整備事業につきましては、一部を国の補正予算事業として平成 25 年度予算に前倒しして計上しております。

それでは、歳出の主なものをご説明いたします。

○本年 10 月開催の第 29 回国民文化祭あきた 2014 の北秋田市主催事業の事業費として、6,369 万 6 千円。

○ビジターセンターの設計やゴンドラ・リフトの改修及び圧雪車購入やイメージアップ事業委託など、まるごと森吉山観光振興プロジェクト事業として、1 億 7,085 万 6 千円。

○中心市街地の安全・安心な歩行空間確保のための歩道やアーケード等の整備を行う歩行空間整備事業として、7,418 万 2 千円。

○住宅リフォーム緊急支援事業補助金として、6,200 万円。

○平成 25 年度から 27 年度までの継続事業となっております、宮前町団地建設事業として、2 億 5,715 万 5 千円。

○消防救急デジタル無線網の整備による消防本部への指令センター設置にかかる事業費として、2 億 3,700 万円。

○合川小学校建設事業として、15 億 4,380 万 4 千円。

○伊勢堂岱遺跡のガイダンス施設工事や外構工事及び土地購入費等の伊勢堂岱遺跡環境整備事業として、4 億 808 万 2 千円。

○（仮称）生涯学習交流施設の建築工事や土地購入費として、9 億 4,844 万 7 千円。

○鷹巣陸上競技場の管理棟トイレや観覧席の改修及び全天候型トラックへの全面更新を行う陸上競技場改修事業として、2 億 3,710 万円。

○学校給食センター建設に係る外構工事や厨房用具・給食配送車の購入費用として 1 億 7,421 万 4 千円。

などを計上いたしております。

また、平成 25 年度 3 月補正予算として、一般会計では既定の予算に 20 億 3,466 万 6 千円を追加し、総額 243 億 2,855 万 4 千円とするものであります。

歳出の主なものとしたしましては、

○市民税非課税世帯のうちで、高齢者世帯や障害者世帯、さらにひとり親世帯や生活保護世帯に対する灯油等の購入費として、1 世帯 5,000 円を助成する北秋田市灯油購入費助成事業として、1,609 万 7 千円の増 を計上しているほか、

国の補正予算事業として今年度予算に前倒しされる事業として、

○宮前町団地建設に係る公営住宅整備事業が、2 億 2,567 万 6 千円の増。

○合川小学校整備事業が、7,089 万 5 千円の増。

○学校給食センターの工事請負費が、7 億 9,888 万 1 千円の増。

以上 3 件を計上いたしております。

2. メガソーラー施設の設置について

皆様ご案内のとおり、昨年 12 月に種苗交換会跡地に設置された当市第 1 号のメガソーラー発電施設は、すでに運転を開始しておりますが、本日は、脇神字西陣場岱地区のケアタウンたかのす脇の市有地への新たなメガソーラー施設の設置と、その他の市有地や財産区有地で進めている事業計画につきまして、ご報告させていただきます。

まず、ケアタウンたかのす脇の市有地へのメガソーラー施設設置についてですが、面積は 4.1ha、出力は 1,999 キロワットを予定しております。

設置業者は、名古屋市で電気設備保守点検サービスを行っている株式会社エレクトクス極東というところで、昨年、秋田県の紹介もあり、私も会社を訪問し、メガソーラー発電施設や雇用を含めての誘致活動を行ってきたものであります。

現在、契約締結の準備も整い、来週 14 日には、関係事業者による安全祈願祭が執り行われる予定であります。同社は他にも、旧合川高校グラウンドへのメガソーラー発電施設の設置（面積：2.5ha、出力：1,000KW）も予定しており、こちらの地区の住民説明会もすでに終えて、現在契約締結の準備を進めているところであります。

次に、市有地 2 か所と財産区有地 1 か所での事業計画について説明をいたします。

まず 1 か所目は、七日市工業団地です。面積は 2.3ha で、出力 1,000 キロワットを予定しております。

2 か所目は、阿仁吉田地区の秋田わか杉国体のアーチェリー会場となった場所で、面積は 3.1ha、出力 1,504 キロワットを予定しております。

3 か所目は、秋田県総合保健事業団裏手の坊沢財産区有地で、面積は 2.7ha で、出力 1,000 キロワットを予定しております。

以上、3 件の計画につきましては、今後の住民説明会を経て、事業を進めてまいりたいと考えております。

これら 6 か所すべてが稼働すれば、約 2,400 世帯分の年間消費電力量相当が発電されることとなり、いずれも事業期間は 20 年を予定していることから、総額約 6 億円が市の収入として入ってくる見込みとなっております。

今回で、メガソーラー設備の設置候補地に登録されているような一定規模の市有地の利活用に一定の方向性がついた形となったものであります。

3. 平成 26 年申告相談について

今年の申告相談が、2 月 4 日の合川地区での開催を皮切りに、市内 11 会場において 3 月 17 日までの延べ 30 日間の日程で行われております。

期間中は約 6,300 世帯の申告相談の実施を予定しておりますが、今年度は指定された日に仕事などの都合で申告できない方のために、土曜日の開催を 3 月 8 日と 15 日の 2 日間に増やして実施することにしております。(昨年の土曜日開催は 1 日)

市税は、市民の皆様の安全・安心な生活に必要な各種施策を行うための根幹をなすものでありますし、行政上の各種サービスを公正かつ確実に行うためにも、とても重要なものでありますので、期限内に適切な申告をされますよう、この場をお借りしてお願いするものであります。

4. その他

・北秋田市医療講演会について

今月 22 日土曜日の午後 3 時から、交流センターにおきまして、「北秋田市医療講演会」を開催することとなりました。

医療講演会は、昨年 11 月の開催に続く 2 回目となりますが、今回は厚生労働省医師確保等地域医療対策室長の佐々木昌弘さんをお招きし、「これからの地域医療と医師確保」と題したご講演が行われます。

今回の講演会は、昨年、私が医師確保のために省庁訪問を行った際にお会いしたのがきっかけで、同じ秋田県出身ということもあって、講演を快諾して頂いたものであります。

佐々木さんからは、医師確保対策に向けての現状や地域医療充実のために国が取り組んでいる最新の情報をお話して頂くこととなっておりますので、ぜひともたくさんの市民の皆様にご参加頂き、この地域の医療の充実について考える有意義な講演会としたいと考えておりますので、報道機関の皆様におかれましても、積極的な P R をよろしくお願いいたします。

・第 20 回もちっこ市について

明日 8 日から 9 日にかけて、道の駅たかのす 大太鼓の館駐車場におきまして、第 20 回もちっこ市が行われます。

今回は、記念すべき第 20 回目ということで、例年の手作り餅の販売や 2 市町間交流である藤里町の方々による出店などのほかに、第 1 回目のもちっこ市開催の年に生まれた若者による「二十歳（はたち）の餅つき」や、限定 20 名の参加者が、自分の体重と餅を持って、あわせて総重量 100 キロを目指すその名も「もちもちコンテスト」などの楽しい企画が行われます。おとしこのもちっこ市をきっかけにブームとなって宣言を行っております「バター餅の里 北秋田」にふさわしいイベントになるものと大いに期待しているところですので、より多くの方々に足を運んでいただき、存分に楽しんで頂きたいと考えております。

・「高校生書道パフォーマンス&現代詩のつどい」について

これも明日開催のイベントになりますが、明日の午前 10 時から交流センターにおきまして、「高校生書道パフォーマンス&現代詩のつどい」を開催いたします。

「放て！ ^{こと}言^はの葉 響け！魂 ～明日への希望～」というテーマと題して行われるこのイベントでは、詩の朗読や書道パフォーマンスが行われます。特に、書道パフォーマンスでは、秋田北鷹・大館鳳鳴・能代松陽の 3 校の生徒が現代詩を書道で表現するとのことです。3 校によるパフォーマンス披露は県内でも初めてとのことで大いに期待をしているところであります。

またこのイベントは、秋田県現代詩協会にもご協力をいただき、国文祭コラボレーション企画としても位置付けております。ぜひとも、これを機に 10 月の現代詩フェスティバルに向けての機運をさらに高めてまいりたいと考えております。

・秋田内陸線関連イベントについて

秋田内陸線につきましては、県や仙北市や会社とともにあらゆる取り組みを行っているところでありますが、現在行っているイベント及びこれから開催予定のものをこの場をお借りしてPRさせていただきます。

まずは、一つ目は「ゆきだるま列車」についてです。これは、今月の1日と2日にも運行されましたが、現在開催されている秋田内陸線ゆきだるまフェスティバルにあわせて、明日あさっての両日も運行されます。沿線の駅にはいろんな雪だるまの展示や記念乗車券のプレゼントなどが行われますし、事前の予約も不要ですので、ぜひたくさんの方々に楽しんでもらいたいと思っております。

また二つ目として、2月10日に行われる仙北市恒例の小正月行事であります「上桧木内の紙風船上げ」の開催に伴う臨時列車の増発を行います。今回の「紙風船上げ」には秋田内陸活性化本部が企画して沿線3つの保育園児が書いた「空飛ぶゆきだるま」紙風船が午後7時頃打ち上げ予定となっております。北秋田市からも阿仁合保育園の園児の皆さんが頑張ってくれてくれたそうですので、うまく上がってくれることを期待したいと思います。(残り2保育園は、桧木内保育園とにこにこ保育園(西明寺))

三つ目として、雪深い阿仁ならではのイベントであります「スノーキャンドルストリート in あに」が2月22日に開催されます。今回で9回目を迎えるこのイベントには、地元実行委員会をはじめ秋田大学北秋田分校の皆さんも参加して行われ、スノーキャンドルストリートや異人館のイルミネーションなどのほか、昨年から始めた「阿仁の体感 冬花火」が幻想的な彩りで盛り上げてくれます。また、このイベントに合わせて阿仁合から角館方面への臨時列車も増発されます(鷹巣方面は通常ダイヤで間に合う)のでぜひ足を運んで頂きたいと思っております。

最後に、「おひな様列車」の運行についてです。2月22日から3月2日までの期間で、吊るし雛などをデコレーションしたおひな様列車が運行されます。この期間には、秋田公共交通連携協議会と北秋田地域振興局との共催で、鷹巣駅や阿仁伝承館でもおひな様が展示されるほか、鷹巣地区の商店街の一部店舗で雛人形を展示する「おひなめぐり」も実施されます。当該参加店舗では特典引換券をもらうことができ、それを集めた方は内陸線鷹巣駅で商品と交換できるようなイベントを予定しているとのことですので、ぜひたくさんの方々に商店街に来てもらって、にぎやかになることを大いに期待しているところであります。

このように、たくさんの企画を行うことで、より多くの方々に楽しみながら内陸線に乗って頂き、地域公共交通の維持と沿線地域活性化に繋げて参りたいと考えておりますので、報道の皆様にはPR方をよろしくお願いいたします。

いよいよ、本日２０１４年ソチ冬季オリンピックが開会されます。

ご案内のとおり、我が北秋田市からはバイアスロンの鈴木芙由子選手とノルディック複合（団体）の湊祐介選手が出場予定となっております。

両選手の地元である鎌沢地区や荒瀬地区では、看板やのぼりなど設置を行って地域全体で応援態勢を整えて盛り上がりを見せているところではありますが、市といたしましても、看板の設置はもちろんのこと、ホームページ上において、両選手のプロフィールや放送日程、競技結果などを見ることができるサイトを開設しております。

残念ながら、民放放送による生放送は行われず、インターネットによるネット放送も日程が流動的であり、両選手が出場する競技が放送されるかどうかは未確定であることから、パブリックビューイングなどについては現在検討中ではありますが、ぜひとも、両選手がこれまでの練習の成果を存分に発揮できるように、北秋田市一丸となって声援を送り続けたいと思いますので、皆さんもより一層の応援をよろしくお願いします。